

平成28年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：医療整備課
 担当名：医師確保対策担当
 内線：3546 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B18	医学生・研修医誘導定着促進事業費			一般会計	衛生費	医薬費	医薬総務費	医師確保対策費	
事業期間	平成21年度～	根拠法令	埼玉県臨床研修医研修資金貸与条例、埼玉県後期研修医研修資金貸与条例、埼玉県医師育成奨学金貸与条例	戦略項目	03	医療の安心			
				分野施策	010303	医師・看護師確保対策の推進			
1 事業の概要				5 事業説明					
<p>県内における医師数の増加を図るとともに、医師の診療科偏在及び地域偏在を解消するため、医学生や臨床研修医等に奨学金及び研修資金を貸与する。</p> <p>(1) 県外医学生奨学金貸与事業 過年度に貸与した奨学金が返還されたことに伴う地域医療再生基金への積立金の増額及び事務経費節減による減額 4,714千円</p> <p>(3) 臨床研修医研修資金貸与事業 過年度に貸与した臨床研修資金が返還されたことに伴う地域医療再生基金への積立金の増額及び事務経費節減による減額 2,838千円</p>				<p>(1) 事業内容 医学生や研修医に奨学金及び研修資金を貸与することにより医師数の増加を図り、不足する診療科の医師の確保または医師の地域偏在の解消を図る。</p> <p>ア 県外医学生奨学金貸与事業 141,473千円 (7) 貸与額 入学前100万円、1年240万円(月額20万円×12月) (4) 対象 将来、県内の産科、小児科、救命救急センター又は医師不足地域の公的医療機関で勤務する意思のある者で県外大学の医学部へ入学が決まった者及び在學生(県出身者)</p> <p>イ 地域枠医学生奨学金貸与事業 192,200千円 (7) 貸与額 入学前100万円、1年240万円(月額20万円×12月) (4) 対象 大学卒業後、県内指定の公的医療機関で地域医療に従事する意思のある者で、埼玉医科大学(16名)順天堂大学(3名)の地域枠に選抜された医学生</p> <p>ウ 臨床研修医研修資金貸与事業 17,953千円 (7) 貸与額 1年120万円(月額10万円×12月) (4) 対象 将来、県内の病院において、産科、小児科、救命救急センターに勤務する意思のある臨床研修医</p> <p>エ 後期研修医研修資金貸与事業 74,420千円 (7) 貸与額 1年240万円(月額20万円×12月) (4) 対象 県内の周産期母子医療センター、救命救急センターで産科、小児科、救命救急に係る後期研修を受講する医師</p>					
2 事業主体及び負担区分				(2) 事業計画					
(1)～(4)(県10/10)				<p>ア 県外医学生奨学金貸与事業 71名(新入学生20名(新規分)、1年生20名・2年生15名・3年生10名・4年生5名・6年生1名(継続分))</p> <p>イ 地域枠医学生奨学金貸与事業 81名【埼玉医科大学(1年生16名(新規分)、2年生15名・3年生14名・4年生12名・5年生8名・6年生10名(継続分))】 【順天堂大学 新入学生3名、1年生3名(新規分)】</p> <p>ウ 臨床研修医研修資金貸与事業 24名(20名(新規分)、4名(継続分))</p> <p>エ 後期研修医研修資金貸与事業 31名(13名(新規分)、18名(継続分))</p>					
3 地方財政措置の状況				(3) 事業効果					
特別交付税(省令第2条第1項事項56) 医師の確保のための奨学金又は貸付金に要する経費				県内の産科・小児科・救命救急センターもしくは医師不足地域の公的医療機関に勤務する勤務医の増加					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
9,500千円×2人=19,000千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の予算額
決定額	7,552	諸収入					△179	433,598	
現計額	426,046						426,046		